

無限調色フロアライト+サウンドセンサー 取り扱い説明書

このたびは、本製品をお買い求めいただきましてありがとうございます。取り扱い説明書を最後までお読みの上、ご使用ください。また、お読みになった後もこの取り扱い説明書を大切に保管してください。

お取り付け・ご使用前に必ずお読みください

警告・注意事項をよくお読みの上、正しくご使用ください。誤ったご使用は死亡事故などの原因となります。

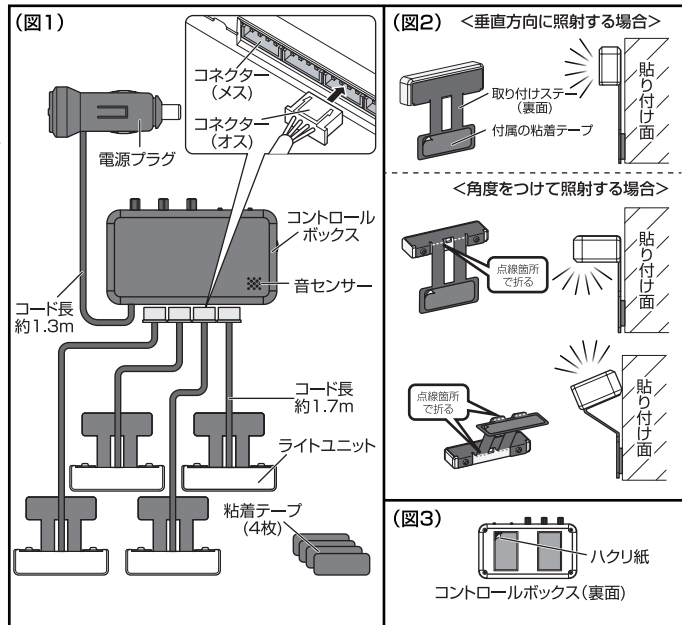
- 警告**
- 高輝度LEDを使用しておりますので、光源を直視しないでください。目の健康をそこねる場合があります。●イルミ部を曲げたり、ねじったりしないでください。断線やショートの原因になります。●長時間連続点灯されると、イルミ部に熱を持つことがありますのでご注意ください。●静電気によるLED破損の原因になりますので、本体電源プラグ部の金属部(プラス端子・マイナス端子)にはできるだけ手を触れないようにしてください。●コードの取り回しの際に、分岐箇所を強く引っ張ると、断線の原因となりますので絶対にやめください。●使用される前に、電源プラグをお車のアクセサリソケットに奥まで確実に差し込まれているか確認してください。また走行中にも振動により本製品が外れることがあります。接触不良の状態で使用した場合、本製品やお車のヒューズ、アクセサリソケット破損の原因になります。(一部の車種では、アクセサリソケットが浅く接触不良を起こす場合があります)●走行中の振動により、電源プラグの先端キャップが緩む場合がありますので、定期的に先端キャップを増し締めしてください。●本製品の取り付け、ご使用が困難な場合、または、運転の妨げになる場合は無理に取り付けたりしないでください。事故や故障、破損の原因になります。●本製品のコネクターに付属以外のコネクターを差し込まないでください。●運転の妨げとなるような場所を照らさないでください。●走行中、運転者や車外に向けての点灯は大変危険ですので絶対にやめください。●走行中の運転者による本製品の操作は交通事故の原因になりますので、やめください。●本製品の切断、分解、改造(電源プラグを切断しての直接配線)などは絶対にしないでください。本製品の故障、破損、感電、ショートの原因になります。●煙が出る、こげざい臭いがあるなど、異常の兆候が見られる時はただちにご使用を中止し、本製品を取り外してください。
- 注意**
- 本製品を車外に取り付けしないでください。また、走行中に車外に向けての点灯は絶対にしないでください。●本製品に防水加工は施されておりません。水気を帯びさせた場合はご使用をおやめください。●布・革(合成皮革含む)・モケット系・曲面のきつい場所には取り付けしないでください。また、エアバッグ作動時に影響がないように取り付けしてください。●車種によっては取り付け部が多少変色したり、日焼けによる跡が残る場合があります。●極端な高温(40℃以上)及び低温下(0℃以下)では使用しないでください。●本製品を踏んだり、落としたり、叩いたり強いショックを与えないでください。●電源プラグを抜く際はプラグ部分を持って、アクセサリソケットに対して必ず水平にゆっくり抜いてください。●コードを引っ張ったり、回転させたり、斜めにして無理に抜くと故障、破損の原因になります。●お車のキーを抜いてもランプが消えない車種は、降車する際に必ず本製品の電源プラグをアクセサリソケットから抜いてください。●上記の警告・注意に従わない場合など、誤ったご使用・分解、改造をされた際の事故、故障、破損などにつきましては、当社では一切その責任を負いかねます。

取り付け上のご注意

- ※お取り付けいただく前に、取扱説明書の「警告・注意」を必ずご確認ください。
- ※走行中に点灯させる場合は、車外から光源が見えないようにしてください。また保安基準や、各都道府県の条例に従って正しく使用されない場合は、取り締まりの対象となる場合がありますのでご注意ください。
- 粘着テープを貼り付ける前に必ず点灯確認を行ってください。
- コネクターの脱着は必ず本製品の電源プラグをお車のアクセサリソケットから抜いてから行ってください。
- 布・革(合成皮革含む)・モケット系・曲面のきつい場所には取り付けしないでください。また、エアバッグ作動時に影響がないように取り付けしてください。また配線は車体の可動部に挟み込まないように引き回してください。

取り付け方法

- コード長は「電源プラグ～コントロールボックス」が1.3m、「コントロールボックス～ライトユニット」までが1.7mです。運転に支障のないコードの取り回しを考慮に入れて取り付け位置を決めてください。(図1)
- ※コントロールボックスは音センサー部の穴が遮断されないような位置に取り付けてください。
- あらかじめ、お車の取り付け位置の光沢剤、ゴミ、ホコリ等を中性洗剤等を用いて落としてください。
- 取り付け位置が完全に乾いてから、貼り付け作業を行ってください。
- 貼り付け後24時間は粘着力が完全に発揮されません。ライトユニット、コントロールボックスに強い力をかけないでください。
- 付属の粘着テープの片面のみハクリ紙をはがし、取り付けステータ裏面に貼り付けます。
- ライトユニットを仮セットしてお好みの照射方向になるように取り付けステータの角度調整を行い、もう一面のハクリ紙もはがして取り付け位置に貼ってください。(図2)
- コントロールボックスの裏側に付いている粘着テープのハクリ紙をはがし決定した位置に貼り付けてください。(図3)
- ※10℃以下の低温時には粘着テープに十分な粘着力が得られない場合がありますので、低温時を避けてお取り付けください。また、真夏の炎天下等取り付け場所が高温になっている場合も粘着力が得られない場合があります。
- 各ライトユニットのコネクター(オス)をコントロールボックスのコネクター(メス)に差し込んでください。(図1)



使用方法

- お車のキーを抜いた状態(エンジンOFFの状態)でお車のアクセサリソケット内のゴミ、ホコリ等をきれいに取り除いてください。
 - 本製品の電源プラグをアクセサリソケットの奥までしっかりと差し込んでください。
 - 電源プラグ部に本製品の電源スイッチが付いていますので、スライドさせて電源を「ON」にしてください。(図6)
 - コントロールボックスの各種設定を行ってください。
- 照明色の設定**
- ・R/G/Bダイヤルを回して、お好みの照明色に設定してください。(図4)
 - ・[Rダイヤル]は赤色の発光強弱調節、[Gダイヤル]は緑色の発光強弱調節、[Bダイヤル]は青色の発光強弱調節ができます。
 - ・各ダイヤルは「HIGH」方向に回すと輝度が上がります、「LOW」方向に回すと輝度が下がります。
 - ※「R」と「G」を組み合わせると黄色系、「R」と「B」を組み合わせるとピンク系などお好みの色に設定可能です。
- 点灯モードの設定**
- ・モードスイッチをスライドさせて、点灯モードを設定してください。(図4)
 - ・「ON」にすると、音に関係なくLEDは常時点灯になります。
 - ・「▶※」にすると、通常LEDが消灯した状態にあり、音に反応した場合にLEDが点滅するようになります。
 - ・「※▶」にすると、通常LEDが点灯した状態にあり、音に反応した場合にLEDが点滅するようになります。

- 音感度の設定**
- ・感度ボリュームを「HIGH」方向に回すと、センサーが音に反応しやすくなり、「LOW」方向に回すと音に反応しづらくなります。
 - ※音源の音量に合わせて、設定してください。
- 低音感度の設定**
- ・低音カットスイッチを「CUT」にすると、音センサーにロードノイズ等の低音を感知させづらくできます。
 - ・音源の音量が大きく、音センサーが反応しやすいときにも、低音カットスイッチを「CUT」にすることで、反応させづらくできます。
 - ※走行中、運転者や車外に向けての点灯は大変危険ですので、絶対にやめください。
 - ※本製品の電源プラグを抜く際は、プラグ部分をしっかりと持ち、アクセサリソケットに対して必ず水平にゆっくり抜いてください。
 - ※安全のため、電源プラグ部の中にヒューズが入っています。(図6)
 - ※走行中にスクルーキャップが緩むことがありますので、ご使用前に増し締めを行ってください。(図6)
 - ※コネクターを抜く場合、先の細いものをコネクター(オス)の凹部にかけ引き抜きます。(図5)
 - ※コネクターの抜き差しは、絶対にコードを持っての抜き差しは行わないでください。

